

職種選択ⅠA(メディアの接し方)

科目ナンバリング CAE-102

選択 2単位

森 吉弘

1. 授業の概要(ねらい)

情報の気づきや解釈は、あなたのキャリアを創る基礎となります。視点の位置や方向性(視座)や考え方(解釈や意味づけ)によって、あなたの目の前に広がる世界は、絶望的になったり、希望がもてたりと瞬時に変わります。その事実や事象は、あなた次第で、姿を変えます。また、気づくことで、知識や思考も豊かになり、価値観の幅も広がります。

自分も含めて、どんなモノも情報を受発信しているメディアです(スマホやテレビだけがメディアではありません)。そのメディアとどう接していくか、メディアからの情報をどう受け止めるのか、視座の持ち方や考え方などを中心に学んでいきます。NHKのアナウンサー(15年間)として情報に接した視点(作り手側)からの解説も加えます。授業中に時事問題も取り上げていき、時代感覚も身につけてもらいます。時事問題もその都度取り入れていくので、カリキュラムの若干の変更があることは承知していただきます。

本科目は、実務経験のある教員による授業です。担当教員は企業(業界:マスコミ)において報道業務(主たる業務はアナウンサー)に携わり、授業では、現場における実例や実体験や取材者側の視点を交えて講義を展開したり、報道機関の課題などを題材とした議論を行ったりします。

【関連科目】

「社会人基礎力養成演習」

「新聞の読み方・使い方」

2. 授業の到達目標

- ①社会で活躍するための基礎力が身につきます
- ②モノの見方が2軸以上(複眼的)になります
- ③就活に必要な書く力や考える力が身につきます
- ④自己の特性が理解できます
- ⑤情報に対するセンサーが高まります

3. 成績評価の方法および基準

- (1)授業に取り組む姿勢 30%
- (2)授業内外の課題レポート 40%
- (3)グループワークへの貢献度 30%

4. 教科書・参考文献

教科書

森吉弘著 『アジアの若者が日本企業に就職するために「思考とスキル」』 ウィネット

5. 準備学修の内容

以下のような事前学習課題を課します。日々の学習を怠ると、講義の内容を深めることはできませんし、成果を上げることが難しくなります。

- ・教科書や講義に関連した書籍の読み込み
- ・全国紙(読朝毎、日経、産経、東京)のいずれか1紙を毎日10分以上読むこと(読み慣れたら時間を伸ばしていく)
- ・授業内容の復習はもちろんのこと、学んだことを日々意識して行動(思考も)すること

6. その他履修上の注意事項

就職活動や社会人になってからも役立つ教養やスキル、習慣を身につけてもらいたいと考えています。グループワークもあるので、主体的に取り組む学生を望みます。また、授業を効率的に進めるため学生の協力も得ることが多々あります。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
1)キャリアの形成に、なぜ「メディアの接し方」は必要か
2)ニュースとは何か
3)スマホのニュースと新聞の記事の違い
4)言葉は思考を作り、行動を作る
- 【第2回】 メディアとは何か？
1)マス・コミュニケーションについて学ぶ
2)その他メディアについて理解する
- 【第3回】 ジャーナリズムの特質とメディア・リテラシー
1)メディアリテラシーとは何か
2)メディアリテラシーはなぜ必要か
3)ジャーナリズムとは
4)日本においてジャーナリズムは存在するのか
- 【第4回】 メディアの特徴とメリット・デメリットを考える①
1)テレビ、ラジオ、新聞、ネットの特徴を知る(グループワーク)
2)新聞の読み方を知る
- 【第5回】 メディアの特徴とメリット・デメリットを考える②
1)メディアの特徴をグループで発表する(グループ・全体ワーク)
2)各メディアの特徴をまとめる
- 【第6回】 各メディアの特性をどう活かすか
1)自分流の使い方を考える
2)スマホの活用法
- 【第7回】 「関心があること・ないこと」を考える
1)カラーバス効果(意識すると関連情報を集める)とは
2)自分の癖(習性)を見つける

- 【第8回】 モノの見方(二軸思考)
1)与えられたテーマで見つけたものを共有する(全体ワーク)
2)複眼思考を学ぶ
- 【第9回】 人は見たいものを見て、聞きたいことだけを聞く
1)ハイズマンの研究から学ぶ
2)意識の持ち方でモノの見方が変わる
3)セレンティビティーを学ぶ
- 【第10回】 見えないモノについて考える①
1)日本のサービスの特性を考える
- 【第11回】 見えないモノについて考える②
1)グループで発表
2)自分の視点を再考する
- 【第12回】 広告を活用する①
1)広告を知り、その言葉から時代を読み取る
- 【第13回】 広告を活用する②
1)どんな言葉が目に残りましたか(グループワーク)
2)広告の言葉とは
- 【第14回】 どんな気づきがありましたか
1)自分の成長を確認する
- 【第15回】 まとめ
1)メディアとの接し方を改めて考える(自分に問う)